

次号予告

2018年3月号

特集

足のケアで、暮らしが変わる 在宅で見るべきところ、 行なうべきこと

「足をみる」。足浴の機会に限らず、訪問看護においてそれは大切な関わりであるとは言ってもありません。しかし、皆さんが本当に自信をもって実践できているかという、そうでもないようです。ともすれば、見ているつもりで、見落としている……なんてこともあるかもしれません。「足にきちんと向き合い、ケアを続けていくと、確実にその人の生活の質は上がる」とフットケアの実践者は語ります。そこで本特集では、足に関わることがいかに生活の質を上げるか、そして、実際に在宅で活かせるフットケアの知識に迫ります。

足のケアでこんなに生活が変わります！

●三浦和子

在宅でできるフットケアのポイント

——「足浴」「保湿」「爪切り」「セルフケア」

●三浦和子

データから見た、足をみる大切さ

●山下和彦

特別記事

VSED(自発的に飲食を止めること)で 死期を早める患者について

●新城拓也

編集後記

巻頭座談会は紙幅の都合で、掲載できたのは本当に一部。「支援とは何か」「ケアとは何か」にぐぐと迫る瞬間も多々あり、個人的に超興奮の議論でした。「個人の生活とは複雑で、ましてや目標なんて他人にわかりようがない。そう言い切ってしまうから始まる支援/ケアがあるのだ!」。出席者の皆さんは異口同音にそれを語っていたのかなと思います。現場で生じたモヤモヤ感や葛藤、ひっかかりを、諦めるわけでもなく、ただそれとして受け入れ、日々をつないでいく。これは何も援助職だけに求められるものではないのかも。私自身の考え方にも、大きな影響を与える座談会となりました。…小池

子どもの体重が10 kgを超え、そろそろ電動アシスト付き自転車ほしい……と考えていたところにタイムリーな企画をさせていただきました。しかし取材すればするほど自転車に乗ることが怖くなっていくという悪循環に。それでも乗らないわけにはいかないからこそ、事故予防が重要になるのだと痛感しました。運転免許証をもっていない自分には初めて聞く話も多く、歩行者として交通ルールやマナーについて考えるいい機会にもなりました。自転車と一緒に子どもと自分の分のヘルメットも購入したいと思います。…栗原

※一部変更となることがあります。

訪問看護と介護 第23巻 第2号(通巻260号) 2018年2月15日発行(毎月1回15日発行)

発行:株式会社医学書院 代表者:金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2017, Printed in Japan

1部定価:本体1,400円+税 年間購読料(税抜,送料弊社負担,年間12冊):12,600円(冊子版)/15,600円(冊子+電子版/個人)/12,600円(電子版/個人)

販売部:☎03-3817-5659 社内案内:☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室:☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当:小池・栗原・横田・早田

✉houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写,スキャン,デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学,病院,診療所,企業などにおいて,業務上使用する目的(診療,研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは,その使用範囲が内部的であっても,私的使用には該当せず,違法です。また私的使用に該当する場合であっても,代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は,そのつど事前に出版者著作権管理機構

(☎03-3513-6969, FAX03-3513-6979, ✉info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

※「訪問看護と介護」は,株式会社医学書院の登録商標です。